

CFOメッセージ



取締役
常務執行役員
CFO

窪田 顕文

当社は、変化の激しい市場環境において、利益ある持続的成長の実現に向けた投資を最優先にしています。そして、収益性の向上と資本の効率化を追求し、キャッシュ創出力を最大化して成長投資を着実に実行することが財務戦略の基本と考えます。5Gビジネス機会獲得に向けて新製品開発やM&Aなどに戦略投資を積極的に行い、ソリューションの競争力強化と事業基盤の整備に取り組みます。また、持続的に企業価値を向上させるため、企業価値向上サイクルを回転させ、株主還元の充実と強固な財務体質維持を図ります。

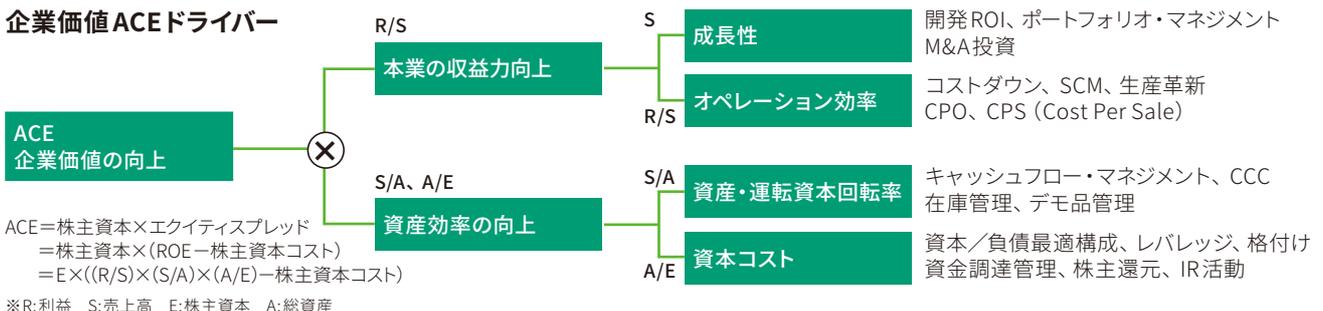
企業価値向上のために

当社は企業価値を表す独自の経営指標としてACE (Anritsu Capital-cost Evaluation)^{*1}を開発、採用しています。ACEは、「営業利益－税金費用－資本コスト」の計算式で表わされます。例えば、ACE>0、これ

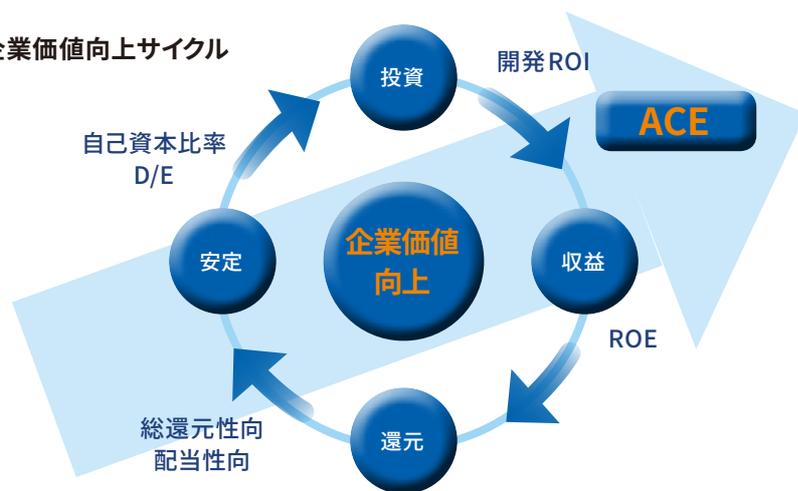
は資本コストと税金費用を上回る営業利益の獲得を示しており、これではじめて企業価値を創出したこととなります。一方、ACE<0の場合は、企業価値を破壊したということがわかるのです。

当社はACEの改善によるROE \geq 15%の達成を中長期の経営目標としています。ROEは、「収益性」、「効率性」、「レバレッジ」の3要素に分解されますが、当社は「収益性」と「効率性」を改善することでROE \geq 15%を目指します。

企業価値ACEドライバー



企業価値向上サイクル



■ 収益性

コスト構造改善への取り組み

収益性を向上させるため、コスト構造の改善にも積極的に取り組んでいます。例えば、受注高に対する経費率(CPO)を販売リージョンごとに的確に管理し、その改善を促進することで各事業セグメントのコスト構造見直しにつなげるなど、販売活動の効率化やコーポレート部門の業務プロセス改善に積極的に取り組んでいます。

■ 効率性

キャッシュフロー・マネジメント

持続的な成長投資を実現する上で、キャッシュ・フロー創出力の強化は、重要な戦略上の鍵となります。そのため、当社では営業キャッシュフロー・マージン率を13%に改善することを目標としています。また、CF改善指標であるCCC^{*2}も2018年3月期には、120日とすることを目指しています。これらは、コストダウンの推進や経

費の効率化による収益率の向上、および、棚卸資産の圧縮や売掛金の回収促進等の資産効率の改善によって実現します。また、事業部ごとのキャッシュフロー・マネジメントが積極的に行われるように、事業部別貸借対照表を作成し、現金や運転資本の推移の見える化を図る等、管理会計上の工夫も凝らしています。

■ レバレッジ

強固な財務体質の維持

財務・資本戦略についての基本方針としては、自己資本比率 $\geq 60\%$ デット・エクイティ・レシオ(D/E)^{*3} ≤ 0.3 の維持を目指しています。変化の激しい市場において、中長期の成長を支える強固な財務基盤は極めて重要です。当社の強固な財務基盤が評価され、2017年3月期末の格付(R&I:(株)格付投資情報センター)は、短期格付が「a-1」、長期格付が「A-」となっています。

ROE目標：要素分解

$$ROE = \frac{\text{当期利益}}{\text{自己資本}} = \frac{\text{当期利益}}{\text{売上高}} \times \frac{\text{売上高}}{\text{総資産}} \times \frac{\text{総資産}}{\text{自己資本}}$$

成長実現に向けた投資

主力の計測事業においては、5Gにおける競争力強化、PQA事業については、グローバルビジネス展開を目的とした投資に主眼を置きます。M&Aも重要な事業戦略と捉えており、2016年度には5Gでのさまざまなシナジー効果を狙って、アジマスシステム社(米国)を買収しました。

投資水準に関する基準としては、当社では開発ROI(Return on Investment)を取り入れており、開発ROI(売上総利益/開発投資額)4.0以上を目標に投資効率の向上を図っています。

株主還元

株主の皆さまに対する利益還元策については、連結業績に応じるとともに、配当性向(30%以上)と総還元性向を勘案した利益処分を行うことを基本方針としています。

自己株式の取得は、企業環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するために、財務状況、株価の動向等を勘案しながら、必要に応じ適切に実施していく方針です。

*1 ACE (Anritsu Capital-cost Evaluation) : 税引後営業利益-資本コスト

*2 CCC : キャッシュ・コンバージョン・サイクル

*3 デット・エクイティ・レシオ(D/E) : 有利子負債/親会社の所有者に帰属する持分

